



令和7年度 朱二小だより 6月号

京都市立朱雀第二小学校

校長 中西 智佳

Tel.841-3202/Fax.841-3216

HP アドレス

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/suzakudai2-s/>



はばたき目標を決めました



「にこにこ がんばる2年」「がんばる心 思いやりの心 挑戦する心 協力する心 4つの心をさせよう」「S最高学年として K輝こう！ Yやってみよう！」これらの目標は、年度の初めに各学年で決めたはばたき目標の一部です。この一年間をどんな年にしたいのか、どんなクラスや学年、学校にしたいのかを全員で話し合って決めました。みんなが楽しく学校生活を送るためにには、自分も友達も大切にしなければなりません。どうすればよいか考え、たくさん出た意見をまとめて決めた目標を玄関の吹き抜けに貼り出しました。折に触れてこの目標ができているか、忘れないか一旦立ち止まり、考える機会を設けます。そして、年度末には頑張りの様子を振り返ります。来校された際には、吹き抜けのはばたき目標をご覧ください。



1年生を迎える会

たてわりグループごとに集まって1年生を迎える会をしました。自己紹介をした後に、1年生にメダルのプレゼントを渡しました。



これは、2年生が色をぬり、3年生がメッセージを書くなどし、最後に6年生が仕上げ、全学年が分担して作ったものです。首にかけてもらった1年生ははとてもうれしそうな顔をしていました。

後半は、何でもバスケットやいす取りゲームなど



6年生が考えてきたゲームを楽しみました。みんなが楽しむことができるよう高学年が気を配り、楽しそうに笑う声がたくさん聞こえていました。あっという間に、仲良くなつて遊んでいました。

これから1年、たてわりグループで一緒にたびたび遊びます。2学期には、たてわりで大縄跳び大会や校内オリエンテーリングもあります。ますます学年をこえた絆が深まります。

学校探検をしました

生活科の学習では、2年生が1年生を案内しながら学校探検をしました。2年生はこの日のために作った各教室の紹介カードを扉に



貼って準備をしていました。当日は、1・2年生でひとつのグループを作り、地図をもって校内を探検しました。2年生が教室をやさしく案内する姿が見られました。1年生は、初めての教室や置いてある物に興味津々で見ていました。これからもいろいろ一緒に活動してどんどん仲良くなっています。

休日参観にお越しください

5月31日（土）は、休日参観です。児童の頑張っている姿をご覧にぜひお越しください。

4校時には、体育館で保護者の方を対象に朱二校の学校教育について説明会を行います。ご予定いただき、ご参加ください。また、その後には引渡し訓練を実施します。大きな地震が起きたという設定で引き渡しを運動場で行います。（雨天：各教室）訓練にご協力をお願いします。



6月の行事予定



日	曜	児童関係	まなび	運営協議会・その他
1	日			
2	月	代休日	×	
3	火	フッ化物洗口（い・は）		
4	水	ECODAY 1年心電図（2次） 給食訪問3い	○	
5	木	6年修学旅行 ヨムヨム（低） フッ化物洗口（ろ） 食の学習3い		休日クラブ運営委員会
6	金	6年修学旅行 育成顔合せ会	○	
7	土			
8	日			
9	月	朝会 ことばの広場（5年）ともだちの日 委員会活動 ジャンピング週間	×	
10	火	フッ化物洗口（い・は） 代表委員会 6年プール清掃 銀行振替日		
11	水	ECODAY 5年わくわくWL プール清掃予備日 給食試食会	○	
12	木	フッ化物洗口（ろ）フレンドリー活動（H.T） ヨムヨム（中高） 食の学習3ろ		
13	金	再検尿 学校安全の日 よんきゅうの日 大なわ大会	○	PTA運営委員会
14	土			お茶の教室
15	日			
16	月	生活リズムDAY 水遊び クラブ活動 6年科学センター学習AM	○	
17	火	フッ化物洗口（い・は） 水遊び 4年松ヶ崎浄水場見学AM		いきいきサロン 放課後まなび教室スタッフ会議
18	水	ECODAY 水遊び 1年5い歯科健診 給食訪問4い	○	キッズパーク
19	木	B校時 給食終了後完全下校 フッ化物洗口（ろ） 水遊び 食の学習4い		
20	金	食育の日 プール開き	○	
21	土			
22	日			
23	月	読書週間 クラブ活動	○	
24	火	フッ化物洗口（い・は） 4年自転車教室		
25	水	ECODAY 4年自転車教室予備日 2年5ろ歯科健診 給食訪問4ろ	○	
26	木	B校時 完全下校 食の学習4ろ		
27	金	完全下校 5時間授業	×	
28	土			
29	日			
30	月	クラブ活動	○	

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「子どもと共に育む京都市民憲章」を実践しましょう！



この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ！

